



# 鳥栖中学校区 小中一貫だより

鳥栖中学校 鳥栖小学校 鳥栖北小学校



令和3年3月11日

早春の候、鳥栖中学校区の保護者の皆様には、ご健勝のこととお喜び申し上げます。また、各学校の教育にご理解・ご協力いただきありがとうございます。

本年度は新型コロナウイルス感染症の影響で、3校合同の研修会を行ったり、各部会で連絡会を開いたりする機会は少なくなりましたが、3校で連絡を取り合いながら、できる範囲で小中一貫教育を推進してまいりました。今号では、本年度の各部会の取組を振り返り、本年度まだ紹介していない取組や成果・課題について報告いたします。

## 学びづくり部

◇深い学びにつながる「話し合う活動」を取り入れた授業づくり

鳥栖小学校では、「話し合う活動」を取り入れ、深い学びにつながるような授業改善を行ってきました。ゲームやクイズ、操作活動、付箋の活用、一定の条件の下で、同じ製作物でのグルーピングなどの工夫を行って、質問したり、付け加えたり、比べたり、分けたり、順序付けたり、置き換えたり、さらによりよいものを考えたりする力が高まりました。アンケートでは、「話し合う活動」の楽しさやよさを感じている児童が77.3%に達したことで、今後も多様な考えを認め合うような雰囲気をつくりながら授業改善を行っていききたいと思います。



◇学習状況調査、CRT検査の結果をふまえた授業改善や取組

小4～6年及び中1・2年では12月に佐賀県学習状況調査テスト、小1～3年は1月にCRT検査を実施しました。その結果を受けて、研修会を開き、各学年や学級の課題を明確にし、今後の授業改善や取組について話し合いを行いました。問題についての解説、課題を意識した授業改善、課題プリントの活用などを行い、学力の向上を目指したいと思います。

## 仲間づくり部

◇「なくそういじめ」子ども会議

今年度はコロナ禍だったため、田代中学校区、鳥栖中学校区、基里小学校及び教育委員会などの7会場をつないでリモートで行われました。鳥栖小、鳥栖北小、鳥栖中の児童会・生徒会から各校3名ずつの児童生徒が出席しました。

各校の児童会・生徒会の取組を発表し合った後、協議を行い、スローガンとしてまとめました。

(鳥栖)中学校区 子ども宣言	
1. 被害者「いじめられている人」に対して 積極的に声をかけます。	2. 加害者「いじめている人」に対して いじめの被害者側の人々に、被害者の気持ちを分かってもらいます。
3. 観衆「おもしろがっている人」に対して 止める勇気をもっていじめを止めます。	4. 加害者「見てみぬふりしている人」に対して ・「勇気を出して注意しよう」と声をかけます。 ・いじめが起きた時に、止めにいってもらうために呼びかけをする。 ・がんばって自分でいじめを止めたいと思います。



◇友達のよいところ探し

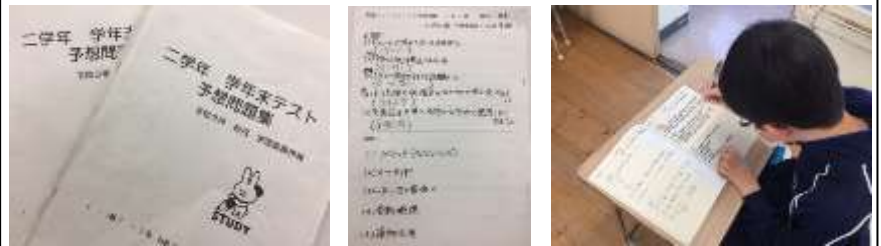
鳥栖小は「とすっ子掲示板」に自分や友達への「ありがとうカード」を掲示しています。鳥栖北小は、各学級で「友達のよいところ見つけ」を年間通して行っています。鳥栖中は、「いいところ探偵団」と称して、体育大会、文化発表会などの行事の際に、友達のよいところを探す活動を行っています。

今後も「友達のよいところ探し」の取組を3校とも継続して行うことで、互いのよさを認め合う、よりよい人間関係づくりにつなげていきたいと思います。

## 生活づくり部

◇「生活リズムアップ大作戦」「予想問題作成」

生活づくり部の取組として、小学校では「生活リズムアップ大作戦」、中学校では期末(学年末)テストでの「予想問題作成」を行っています。実施期間を同じにすることにより、家庭学習などをふくめた毎日の生活習慣や学習習慣を向上させる狙いがあります。中学校では、各クラスの学習委員が、予想問題を作成、印刷、綴じ込みまで行います。全員に配付された予想問題を、学校で解いたり、自宅に持ち帰って解いたりしてテスト対策をします。



◇新入生説明会

今年度は新型コロナウイルスのために、新入生説明会を各小学校で行いました。昨年度までは、生徒会事務局が中学校での生活について、クイズ形式で説明を行っていました。今年度は、生徒会のアイデアで、中学校の委員会の説明を歌とダンスで、動画にまとめたメッセージビデオを各小学校で紹介しました。



## 特別支援教育部

◇だいこんをそだてて、おでんをつくろう(鳥栖小の実践より)

9月中旬にふれあいの畑に植えた大根が大きく成長しました。ふれあいの5クラスの子供たちが力を合わせて毎朝の水やりや草取りをがんばりました。おかげで1月下旬には立派に育ち無事収穫できました。家庭科室でおでんを作り、ふれあいの13学級全てにプレゼントしました。おでんと一緒に笑顔も届けてくれました。



◇6年生の鳥栖中学校見学

放課後、6年生児童が鳥栖中学校特別支援学級の教室を見学し、中学校の特別支援コーディネーターから、時間割や活動について説明を受けました。実際に道具の置き方や机の配置等を見せてもらい、中学校生活に向けてのイメージづくりを図りました。

